

# 平和認識調査

——社会科総合学習試案作成のために（その1）——

筑波大学附属駒場中・高等学校 社会科

小澤富士男，岡本忠篤，城戸一夫，小林 汎  
林 幹一郎，増渕 徹，宮崎 章

# 平和認識調査

—— 社会科総合学習試案作成のために（その1） ——

小澤富士男, 岡本 忠篤, 城戸 一夫,  
小林 汎, 林 幹一郎, 増渕 徹,  
宮崎 章

1. はじめに
2. 調査結果の概要
3. 設問及び回答の集計結果
4. 現代社会・地理・日本史学習のカリキュラム案

## 1. は じ め に

本校社会科では、社会科のプロジェクト研究の一貫として、1978年から83年にかけての前後4回、中・高校生の社会認識調査を実施し、現代の中・高校生の社会認識の実態調査及びその分析を行ってきた。その結果の一部は過去の全附連の研究大会で発表し、本校の研究報告にもまとめている。

今年度より、この調査結果をもとに、新しい社会科総合学習のための試案（カリキュラム）作成に取り掛かっている。この試案は、単に「現代社会」の学習にとどまらず広く社会科全体のあり方を問い直す事を将来の目標としつつ、地理・歴史・政経公民の各分野からアプローチを始めた。今年度の具体的な共通テーマとしては、平和教育を社会科教育の実践の中でどう取り扱っていくかを考えている。

戦後40年、戦後の風化が進み、平和憲法の見直しが叫ばれ、戦後の教育に対する批判が様々な形で出されている。また一方、ヨーロッパにおける反核運動、南太平洋諸国の非核憲法などをはじめ、国連の軍縮特別総会やユネスコ等、平和を守ろうとするさまざまな動きがある。

こうした中で生徒の平和認識は、①世界は不安定な状態にあるが、日本は安全・平和であるとの理解、②米ソの核軍拡に対しては批判的であるが、それと日本の軍事力との係わりを考えていない、③戦争と人権との係わりをとらえていない、④平和運動に対する無関心、等の特徴が見られ、問題点が過去の調査結果から指摘されている。特に生徒の物の見方・考え方・生き方などと平和の問題が、“たてまえ”と“ほんね”に分裂した状況にある事は問題点と考えられよう。

これまでも、社会科教育の中で、平和教育の重要性は指摘されており、かつ実践されて来ている。しかし、その実践が戦争の場面での悲惨さを訴えたり、非人道性が強調されつつも、社会科

教育全体を通じて平和を意識した実践とならないとか、生徒の現実の生活・生き方と結びつかずに過去のものとして終わってしまったなどの弱点があったのではないか。

この間、戦争体験の掘り起し運動とか、広島への修学旅行等新しい教育活動が試みられているが、さらに一歩進めて、社会科教育全体が平和教育を意識した、系統のかつ創造的实践が、この80年代にもとめられていよう。特に「豊かさ」の中で生活し、情報洪水の中で生活する生徒に、世界的視野の中で歴史的な過去の人類の体験をふまえ、各学年の生徒に系統的に、認識の発達に応じた平和教育の実践が必要であろう。

以上の点から平和教育を主題として取り組むことにした。まず手始めに、1984年9月に本校生徒を対象に平和認識調査を実施した。この小論では、調査結果及び分析と高校における現代社会・地理・日本史のカリキュラム案を提起する。

## 2. 調査結果の概要

### (1) 調査の方法・対象について

- ・調査項目——46項目。マークシート方式（十肢択一）
- ・調査時期——1984年9月
- ・調査対象——本校中・高校生 790名

中学生	356名	(中1・119名 中2・118名 中3・119名)
高校生	434名	(高1・158名 高2・143名 高3・133名)

### (2) 分析結果について

この調査は5つの大きな項目からなる。戦争に関する知識（〔1〕～〔7〕）、平和観や戦争観、あるいは現在の情勢に対する認識（〔8〕～〔16〕）、憲法に対する見方や日本の安全についての認識（〔17〕～〔24〕）、核に関する知識や核戦争の問題に対する認識（〔25〕～〔37〕）、核軍縮問題や平和運動に対する認識（〔38〕～〔46〕）である。以下、それぞれの項目ごとに特徴的な事柄を簡単にまとめてみる。

#### 〔〔1〕～〔7〕〕

戦争に関する知識を問い、またそのような知識をどこから得たのかを問う設問内容になっている。戦争を体験した世代の高齢化の影響であろうか、〔1〕では、家庭や学校で戦争について生徒の印象に残る形で語られる機会が少なくなっていることが指摘できよう。代って書物から知識を得たり、マスコミの影響を強く受けた比率が高くなっている。〔2〕で神風特攻隊に、〔4〕でフォークランド紛争にかなりの関心が集まっている点には、戦術や兵器など戦争の技術的側面への生徒の関心の偏りが反映されていると言えそうである。また十肢択一という制約にもよるが、〔2〕で、中国での虐殺行為に比して、朝鮮人の強制連行への関心が著しく低い点は、試案作成上考慮すべき問題であると思われる。

〔〔8〕～〔16〕〕

戦争は避けられるものだろうかという問いかけから始まり、日本及び世界の現状を考えさせながら、日本が戦争にまきこまれる危険性についての設問へと移っていく。〔9〕では戦争を絶対否定する者が56%でありながら、〔10〕〔11〕で条件設定を行うと、それぞれ40%、67%と揺れ動く点に、生徒の意識の混乱を見ることができる。現在の世界は不安定である〔〔13〕〕が、日本は幸い安定している〔〔12〕〕と答える一方で、将来なんらかの形で日本が戦争にまきこまれていく可能性がある<sup>1</sup>と答えた生徒が大多数であった（88%）<sup>2</sup>点は特筆すべき事柄であろう〔14〕。さらに、設問の設定のし方に若干問題はあ<sup>3</sup>るにしても日本が戦争をする可能性を58%の生徒が感じている〔15〕。日本の進路に対する漠然とした不安がそこにはある。

〔〔17〕～〔24〕〕

憲法第9条と日本の再軍備との関係、日米安全保障条約と日本の安全との関係を問いながら、生徒の現状認識の内容を確かめる設定になっている。〔21〕〔22〕の日米安保条約に関する設問では、回答が安保維持、安保廃棄、わからない、にはぼ3分されているのに対し、〔23〕の自衛隊と米軍の合同演習に関する設問には、80%が日本周辺での緊張を激化させるものだと回答している。ここには意識の分裂が見られるが、安保体制の実態への認識不足や現状への諦め、迷いなどが背景にあると思われる。

〔〔25〕～〔37〕〕

核戦争勃発の可能性や限定核戦争に対する意識、日本が核戦争にまきこまれる状況についての認識を問うている。高学年になるにつれて核抑止力に対し肯定的になり、核軍拡競争は景気の上昇などにプラスになると考える者が増えている。しかし総体的には、核抑止力にも限定核戦争にも否定的な回答が寄せられている。〔27〕の核戦争は起ると思うかの設問に対しては44%の者が可能性を認め、核戦争が起ったら、それは全面核戦争になると考えている〔28〕。危機の時代に生きる生徒の姿がそこにはある。

〔〔38〕～〔46〕〕

核軍縮問題から平和運動へと認識を問う設定になっている。全体に、核軍拡状況に危機感を持ち、何かに取り組みねばならない必要を感じながらも、個人の内面的問題としてのみ捉え行動に結びつかないでいる。個々の生徒の中に、軍縮実現への展望がなく、個人の参加によって事態を好転させる見通しが立たないことなどによる無力感が漂っているのが実情なのかもしれない。

### 3. 設問及び回答の集計結果

(表の数値はパーセントを示しているが、小数点以下四捨五入のため必ずしも合計が100%とはなっていない。“b”は無記入, “Σ”は中・高, それぞれ1年から3年までの合計を示し, “全”は中・高全体の合計を示している。)

〔1〕あなたは、第二次世界大戦についての知識を、主として何から得ましたか。次の中から一つ選んで下さい。

1. 学校の先生の話
2. 父母等近親者の話
3. 新聞・雑誌
4. テレビ・ラジオ
5. 映画
6. マンガ・劇画
7. 書物
8. その他
9. 得たことはない

(%)

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	b	計
中	1	11	14	5	12	3	3	50	3	0		0	
	2	14	14	4	10	3	1	51	3	1		0	
	3	14	18	1	6	4	0	56	1	0		1	
	Σ	13	15	3	9	3	1	52	2	0		0	
高	1	16	13	7	16	4	1	38	3	1		1	
	2	13	7	9	16	3	4	43	1	1		1	
	3	11	16	7	19	3	4	35	5	1		0	
	Σ	14	12	8	17	3	3	39	3	1		1	
全		13	13	6	13	3	2	45	3	1		1	

〔2～3〕第二次世界大戦に関する次のことの中から、あなたにとって、特に印象深いもの、あるいは関心をもったものを(2)～(3)の各群よりそれぞれ一つずつ選んで下さい。

〔2〕

1. 空襲
2. 真珠湾攻撃
3. 神風特攻隊
4. 日本軍による中国での虐殺行為
5. 朝鮮人強制連行
6. 沖縄での戦い
7. 原爆投下
8. 学童疎開
9. 東京裁判
0. その他

(%)

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	b	計
中	1	3	7	15	12	1	5	48	0	8	2	0	
	2	1	5	16	16	3	19	31	2	4	2	0	
	3	6	9	10	13	1	2	43	2	4	10	0	
	Σ	3	7	14	14	2	9	41	1	6	4	0	
高	1	13	9	16	10	2	5	35	3	4	5	0	
	2	8	6	11	15	1	3	43	1	7	2	1	
	3	6	14	8	13	3	2	38	2	7	8	1	
	Σ	9	9	12	13	2	3	38	2	6	5	1	
全		6	8	13	13	2	6	39	2	6	5	0	

〔3〕

1. ノルマンディ上陸作戦
2. ナチスによるユダヤ人虐殺
3. ヨーロッパでの対ドイツ・レジスタンス(抵抗)運動
4. ニュールンベルグ裁判
5. スターリングラードの戦い
6. 大西洋憲章の発表
7. ヤルタ会談(協定)
8. ポツダム会談(宣言)
9. ミッドウェー海戦
0. その他

(%)

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	b	計
中	1	9	40	3	1	1	0	1	21	18	6	0	
	2	6	55	2	2	5	0	0	12	12	7	0	
	3	8	52	5	1	1	0	3	6	16	9	0	
	Σ	8	49	3	1	2	0	1	13	15	7	0	
高	1	11	55	8	1	2	0	3	5	13	4	0	
	2	12	55	4	1	2	1	0	10	11	3	1	
	3	10	42	8	2	3	2	3	11	10	8	2	
	Σ	11	51	7	1	2	1	2	9	11	5	1	
全		9	50	5	1	2	0	2	10	13	6	0	

〔4〕次にあげた第二次世界大戦後の戦争(紛争・内乱)のうちで、あなたにとって印象深いもの、あるいは関心のあるものを一つ選んで下さい。

(年代順配列)

1. 朝鮮戦争
2. アルジェリア戦争
3. ハンガリー動乱
4. ベトナム戦争
5. 第四次中東戦争(石油戦略の発動)
6. アフガニスタンへの侵攻
7. マルビナス(フォークランド)戦争・グレナダへの侵攻
8. レバノン内戦
9. イラン・イラク戦争
0. その他

(%)

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	b	計
中	1	26	0	0	24	5	3	19	3	17	3	0	
	2	13	2	1	31	8	7	12	8	16	3	1	
	3	8	0	3	28	3	8	18	6	18	8	0	
	Σ	16	1	1	28	5	6	16	6	17	4	0	
高	1	18	1	2	26	3	6	18	4	16	4	1	
	2	17	1	2	39	5	10	6	1	15	3	1	
	3	20	0	5	29	4	11	11	3	12	6	1	
	Σ	19	1	3	31	4	9	12	3	14	4	1	
全		17	1	2	30	5	7	14	4	16	4	1	

〔5〕 あなたは日本が人類史上で最初に原爆の被害を受けた国であることを、今まで学校で学んだことがありますか。

1. ある
2. よく覚えていない
3. ない

													(%)	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	b	計	
中	1	92	5	3								0		
	2	91	7	3								0		
	3	90	7	3								0		
	Σ	91	6	3								0		
高	1	83	9	8								1		
	2	86	9	4								1		
	3	77	17	6								0		
	Σ	82	11	6								0		
全		86	9	5								0		

〔6〕 あなたは被爆者（被爆二世や朝鮮人被爆者を含む）の実態を、今まで学校で学んだことがありますか。

1. ある
2. よく覚えていない
3. ない

													(%)	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	b	計	
中	1	64	19	17								0		
	2	60	21	19								0		
	3	68	18	13								0		
	Σ	64	20	16								0		
高	1	55	23	22								1		
	2	63	16	20								1		
	3	44	32	23								2		
	Σ	54	23	22								1		
全		59	22	19								0		

〔7〕 第二次世界大戦開始後、日本は特にアジア諸地域に多大の犠牲を強いたと考えられますが、そのことについてあなたはどのように思いますか。次の文のうち、あなたの考えにもっとも近いと思われるものを一つ選んで下さい。

1. アジアを侵略したという点で、日本も欧米列強と同じだから、日本の侵略だけをとりあげて特に問題にする必要はない。
2. 日本は、欧米列強の支配からアジアの人びとが独立するのを援助したのだから、アジアの犠牲はやむをえない
3. アジアを犠牲にしたことは反省すべきだが、日本にも戦争をおこさなければならない理由があったのだから、侵略はやむをえない面もある。
4. どんな理由があろうと許されるべき行為ではないから、あやまちのあったことを深く知るべきである。
5. アジアの人びとは、日本の侵略で受けた痛みを今でもかかえているのだから、私たちもそのことをよく理解し、よりよい関係を作っていくべきである。
6. アジアを侵略したのは戦前・戦中の日本人だから、私たちには関係がない。
7. その他
8. わからない

													(%)	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	b	計	
中	1	2	3	3	28	62	1	2	1			0		
	2	3	0	4	23	63	3	3	2			0		
	3	5	0	6	29	48	6	5	2			0		
	Σ	3	1	4	27	57	3	3	1			0		
高	1	8	2	6	25	49	6	3	1			1		
	2	8	3	10	23	43	7	3	1			1		
	3	6	1	6	21	49	6	8	4			0		
	Σ	8	2	7	23	47	6	5	2			1		
全		6	1	6	25	52	5	4	2			0		

〔8～11〕 戦争に対するあなたの考え方にもっとも近いものを、次の問いに対する答えの中から一つずつ選んで下さい。

〔8〕 戦争は人間の闘争本能のあらわれとして、宿命的に避けることはできない。

1. そうだと思う      2. そう思わない  
3. どちらともいえない

(%)

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	b	計
中	1	21	57	21								1	
	2	27	58	14								1	
	3	28	43	30								0	
	Σ	25	52	22								0	
高	1	40	43	16								1	
	2	34	38	27								1	
	3	38	42	20								0	
	Σ	38	41	21								0	
全		32	46	21								0	

〔9〕 どのような場合でも戦争をしてはいけない

1. そうだと思う      2. そう思わない  
3. どちらともいえない

(%)

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	b	計
中	1	57	19	24								0	
	2	63	23	14								0	
	3	58	19	23								0	
	Σ	59	20	20								0	
高	1	58	19	22								1	
	2	45	22	31								1	
	3	59	20	20								1	
	Σ	54	21	24								0	
全		56	21	23								0	

〔10〕 民族の自由と独立を守る戦争ならば、やむをえない。

1. そうだと思う      2. そう思わない  
3. どちらともいえない

(%)

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	b	計
中	1	28	43	29								0	
	2	26	42	31								1	
	3	23	38	38								1	
	Σ	26	41	33								0	
高	1	29	41	30								0	
	2	33	34	32								1	
	3	28	44	29								0	
	Σ	30	40	30								0	
全		28	40	31								1	

〔11〕 国家が食料・資源・エネルギーを確保するための戦争ならば、やむをえない

1. そうだと思う  
2. そう思わない  
3. どちらともいえない

(%)

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	b	計
中	1	3	71	26								0	
	2	8	75	18								0	
	3	5	59	35								1	
	Σ	5	68	26								0	
高	1	8	65	26								1	
	2	7	63	29								1	
	3	11	70	19								1	
	Σ	8	66	25								0	
全		7	67	26								0	

〔12〕 「現在の日本は平和である」という考え方についてどう思いますか。

1. そのとおりだと思う  
2. どちらかといえばそうだと思う  
3. どちらともいえない  
4. どちらかといえばそうではないと思う  
5. そう思わない

(%)

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	b	計
中	1	24	42	15	7	12						0	
	2	23	45	15	6	11						0	
	3	25	29	17	11	18						0	
	Σ	24	39	16	8	14						0	
高	1	40	27	13	10	10						0	
	2	30	44	9	6	10						0	
	3	41	34	11	3	11						0	
	Σ	37	35	11	7	11						0	
全		31	36	13	7	12						0	

〔13〕「現在の世界は平和である」という考え方に  
ついてどう思いますか。

1. そのとおりだと思う
2. どちらかといえばそうだと思う
3. どちらともいえない
4. どちらかといえばそうではないと思う
5. そう思わない

(%)

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	b	計
中	1	1	12	20	27	40						0	
	2	2	8	14	29	47						0	
	3	2	8	15	19	56						0	
	Σ	1	9	17	25	48						0	
高	1	4	8	15	25	48						0	
	2	2	19	15	24	41						0	
	3	4	14	25	18	39						0	
	Σ	3	14	18	22	43						0	
全		3	12	17	23	45						0	

〔15〕 近い将来、日本が戦争をする可能性がある  
と思いますか。

1. 高い可能性がある
2. ある程度の可能性がある
3. あまり可能性はない
4. 可能性はない
5. わからない

(%)

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	b	計
中	1	13	35	30	13	9						0	
	2	14	42	26	11	7						0	
	3	21	35	21	15	8						0	
	Σ	16	37	26	13	8						0	
高	1	19	38	21	18	4						1	
	2	17	48	24	8	3						0	
	3	26	42	21	6	5						0	
	Σ	20	42	22	11	4						0	
全		18	40	24	12	6						0	

〔14〕 近い将来、日本が戦争にまきこまれる可能  
性があると思いますか。

1. 高い可能性がある
2. ある程度の可能性がある
3. あまり可能性はない
4. 可能性はない
5. わからない

(%)

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	b	計
中	1	46	45	6	1	2						0	
	2	52	41	3	2	3						0	
	3	57	32	3	3	5						0	
	Σ	52	39	4	2	3						0	
高	1	47	35	11	4	3						0	
	2	47	43	6	3	1						0	
	3	48	40	6	1	4						1	
	Σ	47	39	7	3	3						0	
全		49	39	6	3	3						0	

〔16〕 あなたは戦争についてどんな考えをもって  
いますか。次の中から最も近いものを一つ選んで  
下さい。

1. 絶対に反対
2. 民族の独立のための戦争は認める
3. 他国の侵略に対する戦争は認める
4. 時と場合による
5. 自国の安全のために他国を攻撃するのもやむをえない場合がある
6. 危険と思われる国は先に攻めたほうがよい
7. その他
8. わからない

(%)

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	b	計
中	1	54	8	7	22	3	1	1	3			1	
	2	55	6	10	16	7	0	3	3			0	
	3	50	5	4	20	7	1	12	2			0	
	Σ	53	6	7	19	6	1	5	3			0	
高	1	53	9	11	14	3	2	2	5			0	
	2	38	10	11	23	3	3	5	6			0	
	3	54	8	6	17	4	2	6	4			0	
	Σ	49	9	9	18	3	2	4	5			0	
全		51	8	8	19	4	1	5	4			0	



〔17〕 あなたは日本国憲法の条文を読んだことがありますか。

1. ひととおり全部読んでいる
2. 半分程度読んでいる
3. 部分的に読んだことがある
4. 読んだことはない

(%)

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	b	計
中	1	32	16	49	3							0	
	2	31	12	54	3							0	
	3	19	11	63	7							0	
	Σ	27	13	55	4							0	
高	1	25	14	53	7							0	
	2	24	20	50	6							0	
	3	36	19	43	2							0	
	Σ	28	18	49	5							0	
全		28	16	52	5							0	

〔19〕 日本国憲法第九条と日本の軍備の関係について、どのようにしたらよいと思いますか。

1. 現在の軍備をなくす方向で検討する
2. 憲法第九条の内容をかえる方向で検討する
3. 憲法第九条も軍備も現状のままでよい
4. わからない

(%)

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	b	計
中	1	48	17	25	10							0	
	2	56	12	21	11							0	
	3	60	9	22	8							1	
	Σ	55	13	23	10							0	
高	1	59	11	23	6							0	
	2	48	10	27	14							1	
	3	63	6	21	10							0	
	Σ	57	9	24	10							0	
全		56	11	23	10							0	

〔18〕 日本国憲法第九条「戦力の不保持」の意味を、あなたはどのように解釈していますか。

1. いっさいの戦力は持ってはいけない
2. 自衛のためならば、核兵器を除く軍備を持ってもよい
3. 自衛のためならば、核兵器も含めて軍備を持ってもよい
4. わからない

(%)

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	b	計
中	1	55	33	7	6							0	
	2	57	32	6	5							0	
	3	65	18	6	11							1	
	Σ	59	27	6	7							0	
高	1	67	17	10	6							0	
	2	69	18	9	3							1	
	3	76	13	7	5							0	
	Σ	71	16	9	4							0	
全		65	21	8	6							0	

〔20〕 「平和のうちに生存する権利」や「戦力の不保持」・「戦争の放棄」などの日本国憲法の条項が、他の国ぐにの憲法に採り入れられたら、世界の平和に役立つ力になると思いますか。

1. なると思う
2. どちらともいえない
3. ならないと思う
4. わからない

(%)

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	b	計
中	1	54	29	13	4							0	
	2	43	36	21	0							0	
	3	43	26	27	4							1	
	Σ	46	30	20	3							0	
高	1	40	26	30	3							0	
	2	45	24	29	2							0	
	3	41	26	26	7							0	
	Σ	42	26	29	4							0	
全		44	28	25	3							0	

〔21〕 日米安全保障条約についてどう思いますか。

- 1.維持するのがよい
- 2.廃棄するのがよい
- 3.わからない

													(%)
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	b	計
中		47	26	27								0	
		42	30	28								0	
		38	33	28								1	
	Σ	43	29	28								0	
高		38	36	24								2	
		23	44	32								1	
		17	54	29								1	
	Σ	27	44	28								0	
全		34	38	28								0	

〔22〕 日米安全保障条約は、日本の

〔22〕 日米安全保障条約は、日本の平和に役立っていると思いますか。

- 1.役立っていると思う
- 2.どちらかといえば役立っていると思う
- 3.どちらともいえない
- 4.どちらかといえば役立っていないと思う
- 5.役立っていないと思う
- 6.わからない

													(%)
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	b	計
中	1	8	29	22	12	19	10					0	
	2	7	23	25	16	21	8					0	
	3	11	18	21	11	27	13					1	
	Σ	9	23	22	13	22	10					0	
高	1	8	24	22	14	26	4					1	
	2	8	22	27	15	21	6					0	
	3	10	17	27	9	27	11					0	
	Σ	9	21	25	13	25	7					0	
全		9	22	24	13	24	8					0	

〔23〕 アメリカとソビエト連邦の軍事的対立の中で、自衛隊の増強や米軍との合同演習は、どのような影響を及ぼしていると思いますか。

- 1.緊張を和らげている
- 2.緊張を激しくしている
- 3.影響はほとんどない
- 4.わからない

													(%)
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	b	計
中	1	3	81	7	8							1	
	2	2	86	4	7							1	
	3	0	74	11	14							1	
	Σ	2	80	7	10							1	
高	1	1	76	15	6							2	
	2	2	80	12	4							2	
	3	1	83	8	8							0	
	Σ	1	80	12	6							0	
全		2	80	10	8							0	

〔24〕 「防衛のために税金の負担が重くなったり、福祉関係や文教関係の予算が減るのはやむをえない」という考え方についてどう思いますか。

- 1.そのとおりだと思う
- 2.どちらかといえばそうだと思う
- 3.どちらともいえない
- 4.どちらかといえばそうではないと思う
- 5.そう思わない

													(%)
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	b	計
中	1	5	2	8	10	76						0	
	2	3	5	4	8	81						0	
	3	4	1	6	9	79						1	
	Σ	4	3	6	9	78						0	
高	1	4	3	8	11	74						1	
	2	7	3	7	13	69						1	
	3	7	4	5	13	71						0	
	Σ	6	3	7	2	81						0	
全		5	3	6	11	74						0	

〔25〕 あなたは、核の問題についてどんなことに  
関心をもっていますか。次の中から、特に関心の  
強いものを一つあげて下さい。

- 1.核実験や核兵器の開発競争
- 2.核保有による戦争の防止（核抑止力）
- 3.原子力発電による汚染
- 4.核実験による地球の汚染
- 5.非核三原則（核兵器を持たず、作らず、持ち込  
ませず）
- 6.日本の核武装
- 7.核エネルギーの平和利用
- 8.核兵器禁止のための平和運動
- 9.その他      0.関心はない

(%)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	b	計
中	1	18	10	1	24	10	6	10	18	3	0	0
	2	11	10	2	24	8	5	16	18	2	4	1
	3	15	10	3	19	9	3	13	16	8	3	1
	Σ	15	10	2	22	9	5	13	17	4	3	1
高	1	19	4	3	17	10	4	17	15	6	4	1
	2	14	7	3	17	8	9	22	13	2	5	1
	3	26	11	5	11	6	3	17	10	7	3	1
	Σ	20	7	4	15	8	5	19	13	5	4	1
全	17	8	3	18	9	5	16	15	5	3	1	

〔26〕 ミソの軍備は核戦争を抑止する力になっ  
ていると思いますか。

- 1.抑止する力になっている
- 2.戦争の危機性を増大させる力になっている
- 3.どちらともいえない
- 4.わからない

(%)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	b	計
中	1	5	71	17	8						0	
	2	18	61	18	3						0	
	3	12	63	19	5						2	
	Σ	11	65	18	5						0	
高	1	26	44	23	6						1	
	2	17	48	30	3						1	
	3	14	62	19	6						0	
	Σ	19	51	24	5						0	
全	16	57	21	5							0	

〔27〕 核戦争は起ると思いますか。

- 1.起ると思う
- 2.起らないと思う
- 3.どちらともいえない
- 4.わからない

(%)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	b	計
中	1	48	10	29	13						0	
	2	45	13	31	11						0	
	3	43	19	24	12						2	
	Σ	45	14	28	12						1	
高	1	38	30	23	10						0	
	2	42	21	29	8						0	
	3	49	11	29	11						1	
	Σ	43	21	27	9						0	
全	44	18	27	10							0	

〔28〕 世界のある地域で核戦争が起った場合、そ  
れが全面核戦争になる可能性があると思いますか。

- 1.高い可能性がある
- 2.ある程度の可能性がある
- 3.どちらともいえない
- 4.あまり可能性はない
- 5.可能性はない
- 6.わからない

(%)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	b	計
中	1	73	18	2	5	1	1				0	
	2	66	25	3	3	1	2				0	
	3	65	19	4	6	2	3				1	
	Σ	68	21	3	5	1	2				0	
高	1	64	16	6	8	4	2				0	
	2	52	29	6	8	3	2				0	
	3	53	29	5	7	4	2				0	
	Σ	57	24	6	8	4	2				0	
全	62	23	4	6	3	2					0	

〔29〕 ソビエト連邦の中距離核ミサイルSS-20の極東配備は、日本周辺にどのような影響を与えていると思いますか。

1. 日本への核攻撃の危険性をつよめる
2. 東西の核のバランスがとれて、日本周辺は安全になる
3. その他
4. わからない

(%)

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	b	計
中	1	87	3	2	8							0	
	2	83	3	6	8							0	
	3	70	4	12	13							1	
	Σ	80	3	6	10							0	
高	1	70	6	14	11							0	
	2	76	4	11	9							0	
	3	76	2	10	13							0	
	Σ	74	4	12	11							0	
全		77	4	9	10							0	

〔31～35〕 現在の核軍備の拡張競争は、日本にとって、次の〔31〕～〔35〕までのことがらについて、プラス・マイナスいずれの影響を及ぼしていると思いますか。

〔31〕 福祉水準の向上

1. プラス
2. マイナス
3. どちらともいえない
4. わからない

(%)

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	b	計
中	1	8	54	19	18							1	
	2	8	61	19	11							0	
	3	8	66	18	8							1	
	Σ	8	60	19	12							1	
高	1	9	74	11	6							0	
	2	3	74	13	9							0	
	3	5	77	11	7							1	
	Σ	6	75	12	7							0	
全		7	68	15	10							0	

〔30〕 在日米軍や日本周辺のアメリカ第七艦隊は、日本の平和を守る働きをしていると思いますか。

1. 平和を守る働きをしていると思う
2. 危険を増す働きをしていると思う
3. どちらともいえない
4. わからない

(%)

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	b	計
中	1	6	59	27	8							0	
	2	5	58	29	8							0	
	3	8	52	33	7							1	
	Σ	6	56	30	8							1	
高	1	11	61	21	6							0	
	2	8	60	27	5							0	
	3	8	61	23	8							0	
	Σ	9	61	24	6							0	
全		8	59	27	7							0	

〔32〕 自由権の保障

1. プラス
2. マイナス
3. どちらともいえない
4. わからない

(%)

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	b	計
中	1	13	44	24	19							1	
	2	12	45	32	11							0	
	3	6	38	41	14							1	
	Σ	10	42	32	15							1	
高	1	9	50	30	10							0	
	2	3	48	38	10							0	
	3	7	52	30	11							1	
	Σ	6	50	33	10							0	
全		8	47	33	12							0	

## 〔 33 〕 労働者の権利の保障

1. プラス
2. マイナス
3. どちらともいえない
4. わからない

(%)

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	b	計
中	1	11	29	30	29							1	
	2	10	31	42	17							0	
	3	6	33	47	13							1	
	Σ	9	31	39	20							1	
高	1	10	35	42	12							1	
	2	3	34	45	19							0	
	3	7	41	38	13							1	
	Σ	7	37	42	14							0	
全		8	34	41	17							0	

## 〔 34 〕 景気の上昇

1. プラス
2. マイナス
3. どちらともいえない
4. わからない

(%)

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	b	計
中	1	16	30	32	22							0	
	2	26	21	38	14							0	
	3	33	12	34	20							1	
	Σ	25	21	35	18							1	
高	1	46	19	27	8							0	
	2	46	13	31	9							0	
	3	45	14	31	10							1	
	Σ	46	16	30	9							0	
全		36	18	32	13							0	

## 〔 35 〕 大企業の利益

1. プラス
2. マイナス
3. どちらともいえない
4. わからない

(%)

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	b	計
中	1	39	11	24	25							1	
	2	46	8	29	18							0	
	3	53	8	23	16							1	
	Σ	46	9	25	20							0	
高	1	77	8	12	3							0	
	2	77	3	11	8							0	
	3	83	2	5	9							1	
	Σ	79	5	10	7							0	
全		64	7	17	13							0	

## 〔 36 〕 核兵器先制不使用宣言を拒否している核大国はどこですか。

1. アメリカとソビエト連邦
2. アメリカ
3. ソビエト連邦
4. わからない

(%)

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	b	計
中	1	24	8	16	52							1	
	2	19	10	14	56							0	
	3	23	6	18	53							0	
	Σ	22	8	16	54							0	
高	1	18	25	16	42							0	
	2	28	11	12	49							0	
	3	17	15	14	53							2	
	Σ	21	17	14	48							0	
全		21	13	15	50							0	

〔37〕 ニュークリア・ウィンター（核の冬）の予測に、テレビや本などで接したことがありますか。

1. ある
2. ない

													(%)
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	b	計
中	1	74	24									2	
	2	78	22									0	
	3	69	31									0	
	Σ	74	26									0	
高	1	77	21									3	
	2	68	32									0	
	3	65	34									2	
	Σ	70	29									0	
全		72	27									0	

〔38〕 米・ソいずれかの一方的核兵器削減は、核軍縮の有効な方法になると思いますか。

1. なると思う
2. ならないと思う
3. どちらともいえない
4. わからない

													(%)
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	b	計
中	1	31	48	13	8							1	
	2	42	37	14	7							0	
	3	42	39	13	6							0	
	Σ	38	41	13	7							1	
高	1	35	50	8	6							1	
	2	38	38	17	7							0	
	3	35	35	20	10							1	
	Σ	36	41	16	7							0	
全		37	41	14	7							0	

〔39〕 非同盟諸国を中心とする国連総会での核軍縮への努力は、今後、成果をあげてゆくと思いますか。

1. 成果をあげてゆくと思う
2. 成果があがるとは思わない
3. どちらともいえない
4. わからない

													(%)
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	b	計
中	1	27	34	29	9							1	
	2	30	36	24	10							0	
	3	32	38	22	8							1	
	Σ	29	36	25	9							1	
高	1	22	52	17	8							1	
	2	23	41	28	8							1	
	3	26	45	19	10							1	
	Σ	23	46	21	9							1	
全		26	42	23	9							1	

〔40〕 大国に核軍縮を受けいれさせ、核戦争を起こさせないようにする仕事は、自分たちにかかわる問題だと思いますか。

1. 大人たちの問題
2. 自分たちにかかわる問題
3. 両方の問題
4. その他
5. わからない

													(%)
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	b	計
中	1	3	46	43	3	4						2	
	2	4	45	44	5	2						0	
	3	8	49	32	4	7						1	
	Σ	5	47	39	4	4						1	
高	1	8	43	36	7	6						1	
	2	8	38	43	6	5						0	
	3	7	45	36	7	5						1	
	Σ	7	42	38	7	5						1	
全		6	44	39	5	5						1	

〔41〕 横須賀に核巡航ミサイル・トマホークを搭載したアメリカの戦艦が入港したら、あなたはどうしますか。

1. 何らかの形で歓迎の意志を示す
2. 歓迎するが何もしない
3. 何らかの形で反対の意志を示す
4. 反対だが何もしない
5. 関心がない
6. わからない

		(%)										
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	b 計
中	1	2	6	25	48	8	11					1
	2	3	2	31	45	12	8					1
	3	3	3	23	45	16	10					1
	Σ	2	4	26	46	12	10					1
高	1	4	1	31	45	15	3					1
	2	3	1	23	58	9	6					1
	3	3	4	26	47	8	11					2
	Σ	3	2	27	50	11	6					1
全		3	3	27	48	11	8					1

〔42〕 反核・軍縮の動きについての次の文のうち、あなたの考えにもっとも近いと思われるものを一つ選んで下さい。

1. 反核・軍縮運動では、世界の軍拡の流れを防ぐことはできない。
2. 核抑止力による力の均衡は必要なので、特定の国の一方的核兵器削減はかえって危険である
3. 限定核兵器の開発により、核抑止力はもうすでなく、核戦争防止のため、一国でも一方的核兵器削減を考えるべきである
4. 世界中に非核地帯を増やし、核兵器保有国を包囲して、事実上核兵器使用を不可能にする
5. 国連の軍縮特別総会の充実と、その機能に期待する
6. 政府及び国連に期待するだけではなく、世界中に民間レベルでの反核軍縮運動をひろげてゆくことが大切である
7. 被爆国日本が率先して、あらゆる核保有国に対し、被爆の実態を訴え、核兵器廃止を提唱してゆく
8. その他
9. わからない

		(%)										
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	b 計
中	1	7	13	7	8	6	17	34	0	6		2
	2	14	9	10	6	5	20	26	6	3		0
	3	13	5	8	5	5	26	25	8	6		1
	Σ	11	9	8	6	5	21	29	4	5		1
高	1	19	8	11	8	8	20	18	5	3		0
	2	17	8	8	8	6	29	17	2	5		0
	3	18	5	13	11	4	21	17	5	6		1
	Σ	18	7	11	9	6	23	17	4	4		0
全		15	8	9	8	6	22	22	4	5		1

〔43〕 もし日本が戦争の渦中に入ったり、あるいは戦争が起こりそうな状態になったとき、次のうち、まずどんなことが始まると思いますか。下記のことがらの中から、あなたがもっとも恐れていることを一つ選んで下さい。

1. 愛国心の強制    2. 言論・思想・情報の統制・弾圧    3. 食糧や物資の統制    4. 徴兵制の実施
5. 個人の自由や権利の侵害    6. 弱者へのしわ寄せ・切り捨て    7. 教育への国家権力の介入
8. 警察・自衛隊機構の強化    9. その他
0. わからない

													(%)
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	b	計
中	1	5	7	17	17	22	2	0	20	3	4	1	
	2	6	10	19	23	12	5	3	15	3	2	1	
	3	9	10	12	18	16	6	3	18	4	5	1	
	Σ	7	9	16	19	17	4	2	18	4	4	1	
高	1	8	14	11	28	13	3	4	18	1	1	0	
	2	5	20	6	25	18	2	3	14	2	4	1	
	3	8	20	3	26	16	2	5	12	3	4	2	
	Σ	7	18	7	26	15	3	4	15	2	3	1	
全		7	14	11	23	16	3	3	16	3	3	1	

〔44〕 戦争をなくすためには、政府の努力によるところが大きいと思われますが、一方私たちひとりひとりが日ごろ心がけるべきこともあるはずです。次の文の中から、あなたの考えにもっとも近いと思われるものを一つ選んで下さい。

1. 戦争は相手国に対する無理解無知より生ずる場合が多いので、あらゆる機会に相手国の理解に努める
2. どのような理由があるにしても、ひとがひとを殺すのは許されないとの考えから、非暴力に徹し、反戦の考えをみずから育ててゆく
3. 国連がよりよく機能してゆくためには、政府ばかりでなく、市民ひとりひとりの力を結集して、国際協調に努めるようにする
4. 戦争はいわば宿命的なものであるので、自分の国は自分で守るという心がまえをもつようにする
5. 力の政治によって支配される国際状況なので、戦争防止のために、相互の力の均衡を保ち、軍備拡充の政策に協力する
6. 軍備には、これでいいという限界がなく、むしろ軍備があるので戦争の危機が高まるのだから、政府に軍縮を心がけるよう求める
7. その他    8. わからない

													(%)
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	b	計
中	1	28	25	13	4	1	13	4	8			3	
	2	27	31	12	3	1	12	8	3			2	
	3	21	28	9	0	2	18	11	9			3	
	Σ	25	28	11	3	1	14	8	7			3	
高	1	22	28	11	6	1	21	7	3			1	
	2	27	19	15	5	3	14	6	8			2	
	3	22	26	9	2	4	15	12	5			5	
	Σ	24	25	12	4	2	17	8	6			2	
全		24	26	12	3	2	16	8	6			2	



〔45〕 戦争をなくすために、特に日本が努力すべきこととして考えられることはなんですか。次の文のうち、あなたの考えにもっとも近いと思われるものを一つ選んで下さい。

1. 日本は自由主義諸国群の一員であるので、経済力に見合った軍事力の拡充によって、防衛責任を果し、「平和」を保つ
2. 日本は自由主義諸国群の一員ではあるが、あくまでも経済力によって、自由主義諸国群のために協力し、「平和」を保つ
3. 日本は自由主義諸国群の一員ではあるが、政治的立場を越えて、どのような国々とも経済協力を推進することによって、「平和」を保つ
4. 日本は平和憲法・非核三原則・武器輸出三原則を厳守し、国際協調を外交の中心において、「平和」を保つ
5. 日本は政府間レベルだけでなく、あらゆる国々の民衆レベルでの交流協調を推進することによって、「平和」を保つ
6. その他
7. わからない

													(%)	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	b	計	
中	1	6	5	27	34	17	3	5				4		
	2	5	5	19	37	21	5	6				1		
	3	4	9	17	25	26	12	4				3		
	Σ	5	6	21	32	21	6	5				3		
高	1	6	4	21	41	14	9	4				1		
	2	6	8	18	29	23	7	6				3		
	3	5	6	15	32	23	5	7				8		
	Σ	6	6	18	34	20	7	6				3		
全		5	6	20	33	20	7	5				3		

〔46〕 戦争を起こさせないために、今あなたにできることで一番やってみたいことはなんですか。あなたの気持ちにもっとも近いものを一つ選んで下さい。

1. 署名運動や募金運動への参加
2. 討論会や映画会などの開催
3. 集会やデモへの参加
4. 実情を知るための学習
5. ポスターを貼ったりパンフレットを配ってみんなに知らせること
6. 文集・パンフレット・写真集・映画などの作成
7. 新聞などへの投書
8. 原水爆実験国への抗議
9. その他
0. 特にやりたいことなし

													(%)	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	b	計	
中	1	13	5	3	28	2	3	3	19	6	15	4		
	2	5	3	3	37	1	3	7	14	13	13	3		
	3	7	6	3	29	0	1	3	12	20	18	3		
	Σ	8	5	3	31	1	2	4	15	13	15	3		
高	1	4	2	5	31	0	5	4	13	14	19	1		
	2	6	3	3	29	1	4	5	10	11	24	3		
	3	5	2	5	34	1	7	4	6	14	18	6		
	Σ	5	2	4	31	0	5	4	10	13	20	3		
全		7	3	4	31	1	4	4	12	13	18	3		

〔補足〕クロス集計

〔No.9-No.16〕

〔8~11〕戦争に対するあなたの考え方にもっとも近いものを、次の問いに対する答えの中から一つずつ選んで下さい。

〔9〕どのような場合でも戦争をしてはいけない。

1. そうだと思う 2. そう思わない

3. どちらともいえない

〔16〕あなたは戦争についてどんな考えをもっていますか。次の中から最も近いものを一つ選んで下さい。

1. 絶対に反対 2. 民族の独立のための戦争は認める

3. 他国の侵略に対する戦争は認める

4. 時と場合による 5. 自国の安全のために他国を攻撃するのもやむをえない場合がある

6. 危険と思われる国は先に攻めたほうがよい

7. その他 8. わからない

		NO. 16											TOTAL
(中学)		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	B	
NO. 9	1:	157	6	11	21	7	1	2	5	0	0	1	211
	2:	12	8	11	25	7	1	9	0	0	0	0	73
	3:	20	9	3	23	6	0	7	5	0	0	0	73
TOTAL:		189	23	25	69	20	2	18	10	0	0	1	357

		NO. 16											TOTAL
(高校)		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	B	
NO. 9	1:	171	12	18	13	5	2	6	9	0	0	0	236
	2:	8	15	13	36	8	5	2	3	0	0	0	90
	3:	32	14	10	27	2	2	9	10	0	0	0	106
TOTAL:		211	41	41	78	15	9	18	22	0	0	0	435

〔No.10-No.16〕

〔10〕民族の自由と独立を守る戦争ならば、やむをえない。

1. そうだと思う 2. そう思わない

3. どちらともいえない

		NO. 16											TOTAL
(中学)		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	B	
NO. 10	1:	17	19	15	28	8	0	3	2	0	0	0	92
	2:	11	1	1	13	7	1	10	1	0	0	1	146
	3:	60	3	9	28	5	1	4	7	0	0	0	117
TOTAL:		189	23	25	69	20	2	18	10	0	0	1	357

		NO. 16											TOTAL
(高校)		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	B	
NO. 10	1:	21	36	19	35	9	4	4	2	0	0	0	130
	2:	134	3	9	11	3	3	4	5	0	0	0	172
	3:	56	2	13	32	3	2	9	15	0	0	0	132
TOTAL:		211	41	41	78	15	9	18	22	0	0	0	435

〔No.11-No.16〕

〔11〕国家が食料・資源・エネルギーを確保するため戦争ならば、やむをえない。

1. そうだと思う
2. そう思わない
3. どちらともいえない

NO. 16

(中学)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	B	TOTAL
NO. 11	1: 5	2	4	6	2	0	0	0	0	0	0	19
	2: 155	13	12	34	8	1	13	6	0	0	1	243
	3: 29	8	9	29	10	1	4	4	0	0	0	94
TOTAL: 189 23 25 69 20 2 18 10 0 0 1 : 357												

NO. 16

(高校)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	B	TOTAL
NO. 11	1: 1	3	5	15	6	3	1	2	0	0	0	36
	2: 182	28	23	27	6	3	6	12	0	0	0	287
	3: 28	10	13	34	3	3	10	8	0	0	0	109
TOTAL: 211 41 41 78 15 9 18 22 0 0 0 : 435												

〔No.14-No.21〕

〔14〕近い将来、日本が戦争にまきこまれる可能性  
があると思いますか。

1. 高い可能性がある
2. ある程度の可能性がある
3. あまり可能性はない
4. 可能性はない
5. わからない

(中学)

NO. 21

	1	2	3	TOTAL
NO. 14	1: 78	64	41	184
	2: 59	32	49	140
	3: 8	2	5	15
	4: 4	3	0	7
	5: 3	4	4	11
TOTAL: 152 105 99 : 357				

〔21〕日米安全保障条約についてどう思いますか。

1. 維持するのがよい
2. 廃棄するのがよい
3. わからない

(高校)

NO. 21

	1	2	3	TOTAL
NO. 14	1: 47	112	45	206
	2: 49	59	62	171
	3: 11	12	9	32
	4: 5	7	1	13
	5: 4	2	5	12
TOTAL: 116 193 122 : 435				

〔No.15-No.21〕

〔15〕近い将来、日本が戦争をする可能性があると思いますか。(選択枝は〔14〕と同じ)

(中学)

		NO. 21			
		1	2	3	TOTAL
NO. 15	1:	17	29	11	: 57
	2:	50	44	38	: 133
	3:	50	17	25	: 92
	4:	25	7	14	: 46
	5:	10	8	11	: 29
TOTAL:		152	105	99	: 357

(高校)

		NO. 21			
		1	2	3	TOTAL
NO. 15	1:	29	47	11	: 87
	2:	36	87	60	: 184
	3:	29	33	34	: 96
	4:	17	22	9	: 49
	5:	4	4	8	: 16
TOTAL:		116	193	122	: 435

〔No.14-No.23〕

〔14〕近い将来、日本が戦争にまきこまれる可能性があると思いますか。

1. 高い可能性がある
2. ある程度の可能性がある
3. あまり可能性はない
4. 可能性はない
5. わからない

(中学)

		NO. 23				
		1	2	3	4	TOTAL
NO. 14	1:	1	154	15	12	: 184
	2:	4	113	6	16	: 140
	3:	0	11	2	2	: 15
	4:	1	4	2	0	: 7
	5:	0	5	1	5	: 11
TOTAL:		6	287	26	35	: 357

〔23〕アメリカとソビエト連邦の軍事的対立の中で、自衛隊の増強や米軍との合同演習は、どのような影響を及ぼしていると思いますか。

1. 緊張を和らげている
2. 緊張を激しくしている
3. 影響はほとんどない
4. わからない

(高校)

(高校)		NO. 23				
		1	2	3	4	TOTAL
NO. 14	1:	2	173	22	6	: 206
	2:	1	140	15	13	: 171
	3:	2	20	9	1	: 32
	4:	0	8	4	1	: 13
	5:	1	4	2	4	: 12
TOTAL:		6	346	52	25	: 435

〔No.21-No.22〕

〔21〕日米安全保障条約についてどう思いますか。

1. 維持するのがよい
2. 廃棄するのがよい
3. わからない

(中学)

		NO. 22						
		1	2	3	4	5	6	TOTAL
NO. 21	1:	26	69	27	10	9	11	: 152
	2:	4	3	11	22	64	1	: 105
	3:	1	10	42	14	7	25	: 99
	TOTAL:	31	82	80	46	80	37	: 357

〔22〕日米安全保障条約は、日本の平和に役立っていると思いますか。

1. 役立っていると思う
2. どちらかといえば役立っていると思う
3. どちらともいえない
4. どちらかといえば役立っていないと思う
5. 役立っていないと思う
6. わからない

(高校)

NO. 22

	1	2	3	4	5	6	TOTAL
	1: 28	47	25	8	7	1	: 116
NO. 21	2: 7	19	39	37	86	5	: 193
	3: 3	24	45	12	15	23	: 122
	TOTAL: 38 92 110 57 108 29						435

〔No.23-No.29〕

〔23〕アメリカとソビエト連邦の軍事的対立の中で、自衛隊の増強や米軍との合同演習は、どのような影響を及ぼしていると思いますか。

- 1.緊張を和らげている
- 2.緊張を激しくしている
- 3.影響はほとんどない
- 4.わからない

〔29〕ソビエト連邦の中距離核ミサイルSS-20の極東配備は、日本周辺にどのような影響を与えていると思いますか。

- 1.日本への核攻撃の危険性をつよめる
- 2.東西の核のバランスがとれて、日本周辺は安全になる
- 3.その他
- 4.わからない

(中学)

NO. 29

	1	2	3	4	TOTAL
	1: 5	1	0	0	: 6
NO. 23	2: 244	7	18	18	: 287
	3: 17	3	3	3	: 26
	4: 18	0	2	15	: 35
	TOTAL: 286 11 23 36				: 357

(高校)

NO. 29

	1	2	3	4	TOTAL
	1: 3	3	0	0	: 6
NO. 23	2: 280	6	32	28	: 346
	3: 25	8	15	4	: 52
	4: 8	0	3	14	: 25
	TOTAL: 320 17 51 47				: 435

〔No.26-No.30〕

〔26〕米ソの軍備は核戦争を抑止する力になっていると思いますか。

- 1.抑止する力になっている
- 2.戦争の危険性を増大させる力になっている
- 3.どちらともいえない
- 4.わからない

〔30〕在日米軍や日本周辺のアメリカ第七艦隊は、日本の平和を守る働きをしていると思いますか。

- 1.平和を守る働きをしていると思う
- 2.危険を増す働きをしていると思う
- 3.どちらともいえない
- 4.わからない

(中学)

NO. 30

	1	2	3	4	TOTAL
	1: 10	14	14	3	: 41
NO. 26	2: 9	157	56	9	: 231
	3: 2	27	32	3	: 64
	4: 1	3	3	12	: 19
	TOTAL: 22 201 106 27				: 357

(高校)

NO. 30

	1	2	3	4	TOTAL
	1: 18	37	25	4	: 84
NO. 26	2: 12	167	33	9	: 221
	3: 8	48	40	9	: 105
	4: 1	11	5	5	: 22
	TOTAL: 39 264 104 28				: 435

〔 No.44 - No.46 〕

〔 44 〕戦争をなくすためには、政府の努力によるところが大きいのと思われますが、一方私たちひとりひとりが日ごろ心がけるべきこともあるはずで、次の文の中から、あなたの考えにもっとも近いと思われるものを一つ選んで下さい。

1. 戦争は相手国に対する無理解無知より生ずる場合が多いので、あらゆる機会に相手国の理解に努める
2. どのような理由があるにしても、ひとがひとを殺すのは許されないとの考えから、非暴力に徹し、反戦の考えをみずから育ててゆく
3. 国連がよりよく機能してゆくためには、政府ばかりでなく、市民ひとりひとりの力を結集して、国際協調に努めるようにする
4. 戦争はいわば宿命的なものであるので、自分の国は自分で守るという心がまえをもつようにする
5. 力の政治によって支配される国際状況なので、戦争防止のために、相互の力の均衡を保ち、軍備拡充の政策に協力する
6. 軍備には、これでいいという限界がなく、むしろ軍備があるので戦争の危機が高まるのだから、政府に軍備を心がけるよう求める
7. その他
8. わからない

〔 46 〕戦争を起こさせないために、今あなたにできることで一番やってみたいことはなんですか。あなたの気持ちにもっとも近いものを一つ選んで下さい。

1. 署名運動や募金運動への参加
2. 討論会や映画会などの開催
3. 集会やデモへの参加
4. 実情を知るための学習
5. ポスターを貼ったりパンフレットを配ってみんなに知らせること
6. 文集・パンフレット・写真集・映画などの作成
7. 新聞などへの投書
8. 原水爆実験国への抗議
9. その他
0. 特にやりたいことなし

NO. 44

(中学)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	B	TOTAL
NO. 44	1: 7	4	1	38	2	3	3	11	13	6	2 :	90
	2: 7	10	4	36	0	3	4	20	5	11	0 :	100
	3: 8	1	2	10	1	1	5	6	4	2	1 :	41
	4: 1	0	0	4	0	0	0	1	0	3	0 :	9
	5: 0	0	0	1	0	0	0	0	0	3	0 :	4
	6: 4	1	1	18	0	0	2	10	9	6	0 :	51
	7: 0	0	0	2	0	1	0	4	10	10	1 :	28
	8: 2	1	1	3	0	0	0	1	4	12	1 :	25
	9: 0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 :	0
	0: 0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 :	0
TOTAL: 29 17 9 112 3 8 14 53 46 54 12 : 357												

NO. 46

(高校)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	B	TOTAL
NO. 44	1: 6	4	2	42	1	6	3	11	7	21	0 :	103
	2: 4	2	3	33	0	8	10	13	13	20	1 :	107
	3: 7	1	5	16	0	2	0	7	6	6	1 :	51
	4: 1	0	0	5	0	1	0	0	3	8	0 :	18
	5: 1	0	1	3	0	0	0	0	1	4	0 :	10
	6: 4	2	4	25	1	5	4	10	10	7	2 :	74
	7: 0	1	3	6	0	0	2	1	14	9	0 :	36
	8: 0	0	1	4	0	1	0	1	3	14	0 :	24
	9: 0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 :	0
	0: 0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1 :	2
TOTAL: 23 10 19 135 2 23 19 43 57 89 15 : 435												

#### 4. 現代社会・地理・日本史学習のカリキュラム案

調査結果の分析と並行して、現社・地理・日本史の各科目の学習の年間計画の中で実際にどのように取り組んで行こうと考えているか、素案を作成した。なお、時間の関係で十分に検討されたものではなく、まだ担当者のプランの段階のものであるが、ご批判を承り、よりよきものとする目的であえて提案する。

(1) 現代社会 (小澤試案) 一高1 (1単位)、高2 (1単位)一

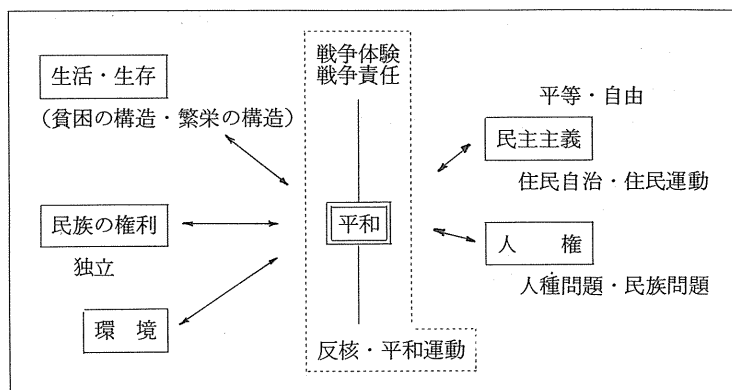
## 指導計画の中に取り上げる「平和教育の事例」

指導要領における学習項目	学 習 主 題	学 習 内 容
<p>(第一分野)</p> <p>現代社会の基本的な問題</p> <p>現代と人間</p> <p>現代社会の成り立ちと人間生活</p> <p>人類と資源</p> <p>人口問題と資源・エネルギー</p> <p>現代の経済社会と国民福祉</p> <p>科学技術の発達と現代の経済生活</p> <p>日本経済の特質と国際化</p> <p>経済の調和のある発展と福祉の実現</p> <p>現代の民主政治と国際社会</p> <p>日本国憲法の基本的原則と国民生活</p> <p>基本的人権の保障と法の支配</p> <p>平和主義と我が国の安全</p> <p>国民主権と議会制民主主義</p> <p>現代国家と民主政治</p> <p>国家と個人</p> <p>世論と現代政治</p> <p>国際平和と人類の福祉</p> <p>国際法と国際政治の特質</p> <p>国際連合と集団安全保障</p> <p>核兵器と軍縮問題</p> <p>人類の福祉と日本の役割</p>	<p>日本人の戦争体験 (加害者、被害者として)</p> <p>核戦争について</p> <p>核兵器時代における第9条</p> <p>戦争の災禍と基本的人権</p> <p>平和のための運動について</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・南京虐殺</li> <li>・沖縄戦</li> <li>・広島と原爆</li> <li>・現代の核兵器と核先制攻撃の可能性</li> <li>・北西太平洋における日本</li> <li>・核兵器使用後の世界</li> <li>・現代における平和意識の崩壊</li> <li>・第9条の意義</li> <li>・治安維持法と有事立法</li> <li>・核戦争の危機と平和運動</li> </ul>

## (2) 地理（小林試案）—高 1（3 単位）—

〔地理学習で平和を扱う基本的視点〕

- (1) 政経学習などで行うように平和・戦争・核などの問題を正面から扱うことも必要だが、主として平和をおびやかす構造、平和を確立する構造に側面からせまっていく事が中心となる。
- (2) 地域を正確に理解する、地域実態、人々の生きざまをリアルにとらえる事から、地域の現実にせまっていく。
- (3) 特に、第三世界に対する認識を深める事が必要。南北格差に焦点をあてる。
- (4) 概念図



実数『高校地理』の目次		特集テーマと主な学習内容 (特に強調するもの)
「地理」の学習と地図 — 8		
第Ⅰ編	●第1章	
人間と地球	われら人間 — 16	
	1. 世界の人口 — 16	人口問題 南と北 ……人口増加に対する見解のちがいがい。
	2. 民族 — 20	
	3. 国家 — 22	植民地支配と独立
	●第2章	
	人間の舞台 — 24	
	1. 地球と陸地 — 24	
	2. 海水と陸水 — 28	
	3. 大気と気候 — 30	
	4. 世界の自然地域 — 34	
	5. かけがえのない地球 — 38	環境破壊と戦争 ……ベトナム、枯葉作戦
第Ⅱ編	●第1章	
世界の資源と産業	農・林・水産業 — 44	
	1. 世界の農牧業 — 44	
	2. 穀物の生産と消費 — 46	
	3. 園芸・果樹 — 50	
	4. 嗜好品作物 — 52	プランテーションとアグリビジネス
	5. 工芸作物 — 56	



6. 畜産——56	
7. 社会のしくみと農業——58	
8. 林業——60	
9. 水産業——62	
10. 食料問題と生物資源——64	—— 飢えと肥満 ……カロリー摂取量, 食事のアンバランス 飢えの原因
●第2章	
エネルギー資源——66	
1. エネルギー資源の利用と開発——66	
2. 石油資源——68	—— 石油資源枯渇のトリック
3. 石炭・水力・原子力——72	
4. 日本のエネルギー——78	
5. エネルギー資源の課題——80	—— 資源ナショナリズムと原油価格
●第3章	
各種の工業と資源——82	
1. 軽工業—繊維工業——82	
2. 軽工業—食品と紙・パルプ工業——86	
3. 鉄鋼業——88	
4. 非鉄金属工業——92	
5. 機械工業——96	
6. 化学工業——100	
7. 工業化と資源問題——104	
8. 鉱工業と環境問題——108	—— Pb, So <sub>2</sub> ……公害の原因, 地球の汚染, 公害企業の進出
第Ⅲ編	
世界の結合	
1. 世界の交通——114	
2. 世界の通信と情報——118	—— 一次産品価格, 資源は北へ, 工業製品は南へ
3. 世界の貿易——120	
4. 資本輸出と経済援助——124	—— 第三世界の債務と新国際経済秩序
5. 政治的むすびつき——128	
第Ⅳ編	
生活と居住	
●第1章	
生活と居住——132	
1. 生活と地域——132	
2. 村落の変化——136	
●第2章	
都市の成長と変化——138	
1. 都市の成長——138	
2. 都市の変化——142	—— 第三世界の都市とスラム ……古い社会構造, ゆがんだ経済構造
●第3章	
国土と住民——146	
1. 国土の利用と開発——146	
2. 日本の地域開発——150	
3. 地域と住民——154	—— 地域開発・住民・民主主義 ……地域開発の主体は
現代世界と地域の学習——158	—— 南北格差, 貧困の構造と繁栄の構造について
第Ⅴ編	
世界の諸地域	
●第1章	
南のアジア——160	
1. 農民が多い国ぐに——160	—— 東南アジア進出—昔と今— ……戦前の東南ア侵略・タイメン鉄道, ベトナム支配/企業進出, カラエキさんとジャバエキさん。
2. ゆたかな資源と工業化——164	
3. 南のアジアと世界——170	

●第2章	
西アジア・北アフリカ——172	
1. イスラムとアラブの社会——172	——パレスチナ問題→民族の問題に
2. 農牧業社会と石油産業——176	——OPEC, OAPEC 国有化→資源ナショナリズムのことに
●第3章	
中南アフリカ——180	
1. 中南アフリカの自然と社会——180	「アフリカ社会の貧しさの実態と背景→貧困の構造
2. ゆたかな資源と独立——184	——南アの人種差別の実態をととして南アの社会構造→人権
●第4章	
ラテンアメリカ——188	
1. ラテンアメリカの自然と社会——188	
2. 産業と経済——192	
3. 民族主義の動き——196	——アメリカの裏庭からの脱出——ニカラグアとグレナダー
●第5章	
西ヨーロッパ——198	……キューバの社会主義にもふれる
1. 西ヨーロッパの国ぐにと統合——198	
2. 高度に発達した産業——202	
3. 福祉と自治——208	——高福祉・住民と自治・民主主義のふるさと, NATOと反核
●第6章	
アングロアメリカ——210	
1. アングロアメリカの自然と社会——210	
2. 高度に発達した資本主義経済——216	——産軍複合体, バックスアメリカーナ→豊さの構造
3. 都市社会と市民——220	——黒人問題, ワシントン大行動, ウォーターゲートなどからアメリカ社会と民主主義を考える
●第7章	
オセアニア——222	
1. オーストラリア——222	
2. 太平洋諸国——226	——ミニ国家の独立と非核憲法
●第8章	
ソ連・東ヨーロッパ——228	
1. 社会主義の成立と発展——228	
2. 国土と資源・産業——230	——市民生活, 労働と平等, 価値感のちがいがい, 最大の戦災国……平和教育
3. 民族と市民——234	
4. 東ヨーロッパ諸国——236	——東ヨーロッパの町づくり, アウシュビッツ→戦争体験の継承, アンネの日記
●第9章	
東アジア——240	
1. 東アジアと世界——240	——日本の植民地支配, 強制連行, 日本人の中国人観, 朝鮮人観, その変化
2. 中国——242	
3. 朝鮮——246	
第Ⅵ編	
日本と世界	
1. 国土と住民——250	
2. 産業の構造——254	
3. 日本と世界——262	——日本と第三世界

(3) 日本史(増淵試案) - 高3 (3単位) -

〔高等学校日本史学習指導要領内容〕	〔1984年度授業展開(案)〕	〔特別テーマの設定(案)及び留意点〕
<p>I 日本文化の黎明</p> <p>1. 日本列島における人類文化の発生</p> <p>2. 水稻農業の開始と社会生活の進展</p> <p>II 大陸文化の摂取と文化の国風化</p> <p>1. 東アジア文化の影響と国家の形成</p> <p>2. 隋唐文化の摂取と律令制度の成立</p> <p>3. 国風文化の展開と地方の動き</p> <p>III 武家文化の形成と庶民文化の萌芽</p> <p>1. 武家社会の成立と文化の新気運</p> <p>2. 公武関係の推移と武家文化の成長</p> <p>3. 下剋上の社会と庶民文化</p> <p>IV 幕藩体制下の文化の動向</p> <p>1. ヨーロッパ文化の接触と鎖国</p> <p>2. 幕藩体制と封建的思想の展開</p> <p>3. 町人文化の発展と農村の生活文化</p> <p>4. 封建社会の動揺と新思想の展開</p> <p>V 近代文化の形成と発展</p> <p>1. 欧米文化の導入と明治維新</p> <p>2. 近代国家の形成と政治思想</p> <p>3. 資本主義の発展と国民の生活</p> <p>4. 日本の近代化とアジア</p> <p>5. 两大戦間の内外情勢と時代思潮</p> <p>VI 現代社会と文化の創造</p> <p>1. 戦後の改革と国民生活の変化</p> <p>2. 現代の世界と日本文化</p>	<p>I 原始・古代</p> <p>1. 日本の原始社会</p> <p>2. 農耕社会の形成</p> <p>3. 国家の形成と発展</p> <p>4. 律令国家の構造</p> <p>5. 律令体制の動揺と再編</p> <p>6. 王朝国家の成立と展開</p> <p>7. 院政と武家政権の成立</p> <p>8. 古代文化総説</p> <p>II 中世</p> <p>1. 鎌倉幕府体制の構造</p> <p>2. 執権政治体制の成立と展開</p> <p>3. 室町幕府体制の成立</p> <p>4. 室町期の経済発展と民衆</p> <p>5. 戦国大名の領国支配</p> <p>6. 中世文化総説</p> <p>III 近世</p> <p>1. 幕藩体制の構造</p> <p>2. 幕政の推移と諸藩の改革</p> <p>3. 近世文化総説</p> <p>IV 近代</p> <p>1. 明治維新と近代化政策の開始</p> <p>2. 明治憲法体制の成立</p> <p>3. 日本資本主義の構造</p> <p>4. 近代日本の対外政策の推移</p> <p>5. 政党政治の展開</p> <p>6. 軍部の台頭と15年戦争</p> <p>7. 近代文化総説</p> <p>V 現代</p> <p>1. 占領と戦後改革</p> <p>2. 経済復興と国際社会への復帰</p>	<p>〔テーマ〕</p> <p>1. 東アジア冊封体制と日本</p> <p>2. 朝鮮半島の国家・社会・文化と日本</p> <p>&lt;留意点&gt;</p> <p>1. 朝鮮半島の歴史の体系的理解 (全体を通して)</p> <p>〔テーマ〕</p> <p>1. 日本人の対アジア認識の系譜</p> <p>2. 戦前の教育体制と歴史学</p> <p>3. 各国の歴史教科書の戦争叙述</p> <p>&lt;留意点&gt;</p> <p>1. 世界帝国主義の連関の中で日本の帝国主義政策を捉える</p> <p>2. 政策の決定過程のみならず、軍部・政党・ジャーナリズムなどの諸勢力の動向を捉える</p> <p>3. 日本の近代化の意味を考えさせる</p>